

# 舞台上絵本の世界

県出身の女優、室井滋と絵本作家の長谷川義史らによる異色のライブ「しげちゃんキトキトLIVE!」が9月、富山と小矢部の両市で行われる。室井作の絵本「しげちゃん」の朗読をはじめ、トークや音楽、ライブペインティングなど多彩なパフォーマンスを繰り広げる。室井は「子どもから大人まで楽しめる体験型ライブ。『絵本遊園地』に足を運んでほしい」と話している。香希画廊主催、北日本新聞社共催。

## 室井滋、9月に異色ライブ

「しげちゃん」は、室井が幼少期のエピソードを基に書いた自身初の絵本で、2011年に刊行された。「しげる」という男っぽい名前を好きになれない女の子が、名前に込められた親の思いを知り、その大切さに気付いていく過程をユーモラスに描いた。長谷川が絵を担当した。

「しげちゃん」の出版をきっかけに意気投合した室井と長谷川に、岡淳（サクソホン）と大友剛（ピアノ）の2人のプロミュージシャンが加わり、同年末から全国各地で上演してきた。県内では初めて一般向けに開催する。

ライブは、室井と長谷川が絵本を朗読し、軽妙なトークを展開。岡と大友が生演奏で盛り上げる。朗読では長谷川の描いた絵がスクリーンに映し出される。室井は「音楽と映像が加わり、絵本の世界が何倍にも広がる。『飛び出す絵本』のような感覚になってもらえると思う」と語る。

即興で絵を描くライブペインティングやマジックも披露するほか、観客を巻き込んでクイズも行う。室井自身、楽器演奏や手品に挑戦するなど、回を重ねるごとにメンバーのネタが増え、内容が“進化”しているという。「決まったプログラムをただ演じるのではなく、会場のお客さんと一緒に自分たちも楽しんでいる」



静岡県で行われたファミリーコンサートに出演する  
(右から)長谷川義史、室井滋、岡淳、大友剛＝今年1月

室井は昨年5月に富山市と小矢部市で上演された人情喜劇「菊次郎とさき」で故郷の舞台に立った。富山弁もせりふに盛り込み、ビートたけしの母、さき役を熱演した。「大勢の皆さんに喜んでもらえ、古里の温かさを実感した」と振り返る。

今回の公演では、7月中旬に発刊予定の新作絵本「ウリオ」も取り上げる。「おかしくて、優しい気持ちになれるライブ。子どもたちだけでなく、大人も童心に帰ることができる。家族みんなで遊びに来てもらいたい」

## ■6月15日(土)よりチケット発売

「しげちゃんキトキトLIVE!」は9月22日午後1時半から県民会館で、23日午後2時から小矢部市のクロスランドおやべで開かれる。大友は富山公演のみ出演する。チケットは、富山公演が全席指定でS席4000円、A席3500円(ともに当日500円高)。小矢部公演は全席自由3500円(当日500円高)。

アーツナビ、香希画廊(富山公演のみ)、ギャラリーKAKI(同)、クロスランドおやべ(小矢部公演のみ)で、6月15日から発売する。問い合わせは香希画廊、電話076(495)8552。



「家族みんなでライブを楽しんでほしい」と話す  
室井滋＝富山市磯部町の香希画廊